

北九州モノレールの安全運行を支える組織体制

運輸系

- 旅客サービス課
- 運転課

技術系

- 電気課
- 施設課
- 車両課

事務系

- 営業課
- 経営計画課
- 総務課



運輸系 - 旅客サービス課

旅客サービス課は、モノレールを快適にご利用いただくため、お客さまをお迎えし、見守る役割を担っています。

お客さまに気持ちよく、安心してご利用いただけるよう、異常時訓練や接遇研修を定期的に行い駅係員のスキルアップを図る他、毎年CS調査を実施し改善を行っています。



運輸系 - 運転課

運転課は、モノレールの運転及び運行管理により、お客さまを目的地まで安全・正確に運ぶ役割を担っています。

日々の安全運転及び運行管理は勿論、あらゆる事態に対応できるように、運転事故復旧訓練や警察・消防との合同訓練の他、アナウンス訓練・ドア扱い訓練などを行っています。

技術系 - 電気課（信号通信係）



電気課信号通信係は、運行を支える信号通信設備や運行管理システム等の保守管理及び老朽化更新を行う役割を担っています。

列車の在線位置を把握するための信号設備や列車運行全体を管理する運行管理システムなど、列車の安全・安定輸送を支える設備の保守管理及び老朽化更新を行っています。

技術系 - 電気課（電力係）

電気課電力係は、列車の動力源である電力設備全般の保守や夜間の保守点検時に使用する工作車の管理及び老朽化更新を行う役割を担っています。

モノレールの列車や駅舎に電気を安定供給するための変電所をはじめとする電気設備や夜間の線路点検などに欠かせない保守作業車（工作車）の管理等、列車の安全・安定輸送を支える設備の保守管理及び老朽化更新を行っています。



技術系 - 施設課

施設課は、駅舎設備の維持修繕や線路の保守点検、出改札システム全般の保守及び老朽化更新を行う役割を担っています。

建築・軌道・機械・土木と幅広い分野の保守及び駅舎の小修繕、インフラ設備の維持管理受託業務など、お客さまの安全に係る設備の保守管理及び老朽化更新を行っています。



技術系 - 車両課

車両課は、列車の点検・修繕及び老朽化更新を行う役割を担っています。

モノレールの車両は、4年・8年毎の法定点検の他、2年・3ヶ月・3日ごとに必要な点検を行う他、車両故障時の対応など、列車を安全な状態で運行させるための保守管理及び老朽化更新を行っています。



事務系 - 営業課（営業係）

営業課営業係は、モノレールを利用していただくための仕組みやイベントを創る役割を担っています。

モノレールまつりやイベント列車、沿線学校・企業とのコラボイベントを行うなど、賑わいづくりを行う他、企画きっぷの発売や運行ダイヤの決定、他交通機関等との連携を図るなど、お客さまの利便性向上に繋がる仕事を行っています。



事務系 - 営業課（事業係）

営業課事業係は、運賃収入以外の収入に繋がる事業の企画・管理の役割を担っています。

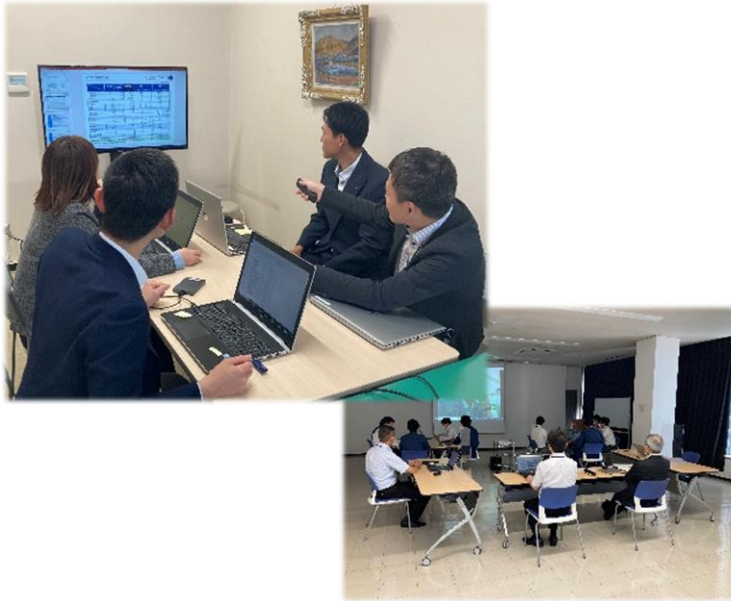
ラッピング列車や小倉駅ストリートサイネージをはじめとする各種広告事業の他、コインロッカーや自動販売機、パーク&モノライド（駐車場）の管理を行っています。



事務系 - 経営計画課

経営計画課は、中期経営計画の策定及び重点施策の進捗管理の他、財務・契約・経理業務を担っています。

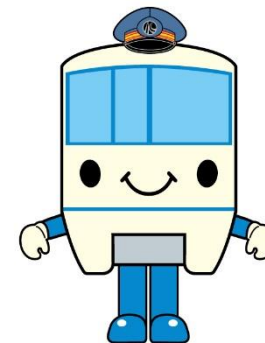
5年毎に中期経営計画を策定し、計画達成のための重点施策について進捗管理を行う他、国交省等への各種補助金や北九州市にインフラ設備の維持修繕費の予算要求を行うなど会社の健全経営に係わる仕事を行っています。



事務系 - 総務課

総務課は、人事・労務・給与・福利厚生・広報など組織全体を円滑に動かす役割を担っています。

社員が働きやすい環境づくりのため、5S活動やヒヤリ・ハット活動の推進を図ったり、健康管理やメンタルヘルスケアを行う他、研修や社内提案制度による社員の成長に繋がる制度や仕組みを整え実行する仕事を行っています。



Kitakyushu
SDGs